

自治体名	八街市		自治体コード: 122301	
事業名	八街市結婚支援事業		対象経費支出 予定額 ※(注)1	1,500,000 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の实情と課題(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の实情と課題について記述) ※(注)2	「八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、基本目標の1つとして「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を掲げ、結婚支援として婚活イベントを実施。しかし、総合戦略で設定した2つのKPIは「30代の未婚率」の目標値30.0%に対し現状値37.9%と、「婚活イベント参加者数」の目標値300人(H27~R1累計)に対し現状値182人(H27~R1累計)といずれも目標値を達成出来なかった。婚活イベント単体での実施ではなく、婚活イベントに至るまでの支援から、婚活による結婚後の支援までの継続的で包括的な結婚支援を検討する必要がある。			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	令和2年度から令和6年度までを計画期間とする「第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、基本目標1「結婚・出産・子育ての希望をかなえ、全世代活躍のまちづくり」、基本目標2「住みたい」「訪れたい」と感じるまちづくり、基本目標3「人と産業を育み、安定した雇用を創出するまちづくり」、基本目標4「人と人がつながり、安全・安心に暮らせるまちづくり」の4つの基本目標を掲げており、八街市婚活全力支援イベント事業は基本目標1、八街市結婚新生活全力支援事業は基本目標1及び2に位置づけられる。			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ●合計特殊出生率 1.01(参考:平成30年度)⇒1.07以上(達成予定時期:令和6年度) ●結婚を希望する若者への出会いの場の提供件数 0回(参考:令和元年度)⇒累計5回以上(年1回以上実施)(達成予定時期:令和6年度)			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.01	H30	
	婚姻件数	235	H30	
	婚姻率	3.4	H30	
事業内容	1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名	八街市婚活支援イベント事業	対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	3 結婚新生活支援事業		対象経費 支出予定額	1,500,000 円
個別事業名	八街市結婚新生活支援事業			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無			

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の实情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の实情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の实情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の实情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。

## 令和3年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名 八街市 (都道府県: 千葉県)

本事業の担当部局名 企画政策課

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	2.1.3 その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	八街市婚活支援イベント事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日		
対象経費支出予定額 ※(注)1	0 円		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	令和2年度から令和6年度までを計画期間とする「第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、基本目標1「結婚・出産・子育ての希望をかなえ、全世代活躍のまちづくり」、基本目標2「住みたい」「訪れたい」と感じるまちづくり」、基本目標3「人と産業を育み、安定した雇用を創出するまちづくり」、基本目標4「人と人がつながり、安全・安心に暮らせるまちづくり」の4つの基本目標を掲げており、八街市婚活全力支援イベント事業は基本目標1に位置づけられる。		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p>&lt;現状と課題&gt; 「八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、基本目標の1つとして「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を掲げ、結婚支援として婚活イベントを実施。しかし、総合戦略で設定した2つのKPIは「30代の未婚率」の目標値30.0%に対し現状値37.9%と、「婚活イベント参加者数」の目標値300人(H27~R1累計)に対し現状値182人(H27~R1累計)といずれも目標値を達成出来なかった。婚活イベント単体での実施ではなく、婚活イベントに至るまでの支援から、婚活による結婚後の支援までの継続的で包括的な結婚支援を検討する必要がある。 また、市と民間団体が市内における婚活事業を別々で実施していて、各団体の事業は参加者確保に苦慮するといった同様の理由により停滞している。</p> <p>&lt;課題への対応&gt; 婚活イベントに至るまでの支援として結婚を希望する若者を対象に男女別のスキルアップセミナーを実施することで、婚活時における身だしなみや自己表現力の向上を図り、セミナーと婚活イベントとの複合的なイベントの開催により婚活イベントへの参加者増加を図り、もって結婚を希望する者の希望の実現を支援する。 また、市と民間団体相互の交流体制を構築、強化することで、共通課題に対して多面的なアプローチを実施する。</p> <p>【事業概要】</p> <p>①婚活スキルアップセミナー 外部から講師を招き、男女別にスキルアップセミナーを開催し、参加者の身だしなみや自己表現力の向上を図り、婚活イベントに自信を持って参加出来るよう支援する。また、スキルアップセミナーによるフォローを実施した上での婚活イベントとすることにより、婚活イベントへの抵抗感を下げ、参加希望者の増加を図る。</p> <p>②婚活イベント 市役所でイベント前にセミナーを開催し、参加者にアドバイスをを行う。その後、借り上げたバスに乗り、協力を得た市内農家宅または事業者まで移動し、男女参加者による共同の収穫等農作業(本市特産の落花生での実施を考えている)と、収穫した野菜を使用した食事会という形の婚活イベントを実施する。農作業という体験型にすることで会話主体にならないようにし、その一方で共同作業による共通話題の提供をし、このことにより参加者の会話の得手不得手に依存しない体験型婚活イベントを実施する。また、これとは別に経費支出はないが、オンライン(ZOOM)による婚活イベントを実施する。</p> <p>→新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一部事業を中止することとした。(適化法第10条第2項に該当) 変更について:本市特産品の収穫体験と婚活イベントの有機的な連携を前提としていたが、特に収穫体験において新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じた場合に、事業効果として想定していた参加者間の触れあいの機会が失われてしまい、事業本来の目的が喪失されてしまうことから中止とし、併せてスキルアップセミナーも感染症防止の観点から中止する。オンライン(ZOOM)による婚活イベントは実施する。</p> <p>【経費内訳】</p> <p>①男女別婚活スキルアップセミナー(男女別20人各1回) —広告掲載料—60,500円 —講師派遣料—22,000円</p> <p>②婚活セミナー→婚活イベント(複合型)(男女各10人1回) —広告掲載料—60,500円 —講師派遣料—11,000円 —参加者移動用バス借上料—66,000円 —イベント用消耗品費—30,000円</p> <p>③(経費支出なし)オンラインによる婚活イベント(1回) →変更後:0円(経費支出なし)</p>		

個別事業の内容

<p>【有機的連携】 市内婚活事業実施団体(商工会議所、農業協同組合、市内有志団体等)間の交流体制を構築することで、婚活事業実施団体間の双方の情報提供が可能となり、結婚希望者に対する婚活に係る情報提供がより多面的なものにすることが出来る。 <b>また、当該交流体制を活用して本事業の周知を図ることで、スキルアップセミナーの効果を共有することが出来る。</b></p> <p>【参考とした既存事業】 多古町 結婚支援推進事業 鎌ヶ谷市 婚活事業</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】 市内婚活事業実施団体との連携を強化していくことで、互いの事業についての周知網の拡大を図る。</p>
--

個別事業の内容 ※(注)3	KPI項目	単位	目標値	現状値
	男女別婚活スキルアップセミナー参加人数	人	0	0
	婚活への意欲が高まった参加者割合	%	0	0
	婚活イベント参加人数(イベント時セミナーを含む。)	人	10	10
	婚活イベント参加者の内満足者割合	%	70	70
・他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	千葉県で運用を予定している、結婚から妊娠、出産、子育て期まで、切れ目のない支援を行うための取組「チーパス・スマイル(スマートフォンアプリ及びウェブサイト)」と連携し周知を図っていく。			
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法※(注)6	市内で婚活実施実績のある商工会議所、農業協同組合、市内有志団体等と交流体制を構築し、双方の事業について共有し、相互の広報網で双方の事業について周知を図る。 <b>民間の婚活事業者の支援を得て、講師派遣(手数料支出)による婚活スキルアップセミナーを開催する。(民間のノウハウの活用)</b>			
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 企画政策課(本事業担当部局と同一) (配慮すること) 個人の自由意志を尊重し、特定の価値観の押し付け、プレッシャーを与えることのないよう留意する。			
・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 <input type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 <input type="checkbox"/> ③随意契約(事業の内容) (随契約の理由)			
・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有の場合の担当部局:			

- (注)
- 1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
  - 2「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、区分(①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③重点課題事業、④結婚新生活支援事業)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組と連携しているのかを記載すること。
  - 3「個別事業の内容」には、個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。  
※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
  - 4「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は、個別事業ごとに効果検証を実施すること。  
※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。  
※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。
  - 5「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
  - 6「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。
  - 7「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関係部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。
  - 8「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。
  - 9「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。